久留米工業高等専門学校

専攻科　　　　　　工学専攻（　　　　　コース）

平成　　年度　専攻科研究論文

テーマ名： ○○○○○○○○○○○○○○○○

氏名：　高専　花子

指導教員：　高専　太郎

推奨フォーマット：

　　○11 ポイント、行間1行、上下左右のスペース・各2cm

　　○謝辞はなくてもよい

以下は適宜対応：

　　○「序論」、「結論」、「参考文献」、は必須である。

　　　「参考文献」は、全体で１個にまとめても問題ない。その時は、結論の後に加えること

　　　「第二章」、「第二章」、・・・等の結果と考察等は、構成を変更しても構わない。

締切：

　　○2月9日（木）12時までに、指導教員を通して、石井専攻科主事補に電子データ（PDF）提出すること。ファイル名は別途指示に従うこと。

**第一章　序論**

　第一節○○○○○の現状

　近年、○○○○○○の分野に○○○○○○○○○○○○が用いられている。本分野に○○○○○○○○○○○○が望ましい。○○○は、○○○○○○であるため○○○が良く、○○○○○○の検出を可能にする (Figure 1)。

**Figure 1.** A concept for the ///////.

　第二節　○○○○○の応用

　第三節　○○○○○の戦略

　本研究では、○○○○○○○を指向し、○○○○○○○○○を導入した。化合物に○○○○○○○を導入し、○○○○○○○合成することにより、○○○○○○○○を目指した (Figure 2)。○○○○○○○との特性比較により、○○○○○○○○について詳細に検討した。

**Figure 2**. Fluorescence image of **1** in solution (1 x 10-5 M) under the UV light irradiation.

　参考文献

(1) J. Luo, Z. Xie, J. W. Y. Lam, L. Cheng, H. Chen, C. Qiu, H. S. Kwok, X. Zhan, Y. Liu, D. Zhu, B. Z. Tang, *Chem. Commun*., **2001**, 1740-1741

(2) Y. Hong, J. W. Y. Lam, B. Z. Tang, *Chem. Commun*., **2009**, 4332-4353.

(3) B. K. An, S. K. Kwon, S. D. Jung, S. Y. Park, *J. Am. Chem. Soc*. **2002**, 124, 14410-14415.

(4) T. Hirose, M. Irie, K. Matsuda, *Chem. Asian* *J*. **2009**, *4*, 58-66.

(5) M. J. Kamlet, J. L. M. Abboud, M. H. Abraham, R. W. Taft, *J. Org. Chem.* **1983**, *48*, 2877-2887.

（注：　研究室内の卒業論文等のみの引用にならないように）

**第二章　○○○○○の合成**

　第一節　緒言

　第二節　合成

　○○○○○○と○○○○○○○とのカップリング反応により、○○○○○○を合成した。 次に、○○○○の化学修飾により、○○○の合成に成功した (Scheme 1)。

**Scheme 1**. Schematic route of the preparation of A.

　第三節　結言

　第四節　実験項

　参考文献

**第三章　○○○○○の特性評価**

　第一節　緒言

　第二節　合成

　化合物○○○○○○○は、○○○○○○○の影響により、○○○○○○○特性を示した (Table 1)。○○○○の発現は、○○○○○○○を導入した○○○において達成できた。

**Table 1.** Spectral properties of **1**, **2**, and **3**.

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| **1** |  |  |  |
| **2** |  |  |  |
| **3** |  |  |  |

　第三節　結言

　第四節　実験項

　参考文献

**第四章　結論**

　○○○○○○○を導入した○○○○○○発現が、○○○○○○に基づいていることを確認した○○○○○○は、○○○○○○の存在により、○○○○○○が難くなり、○○○○○○○を効果的に抑制していることが明らかとなった。○○○○による○○○○○○発現に○○○○○○が重要な役割を演じていることが判明した。

**謝辞**

改ページ後、ページを入れない